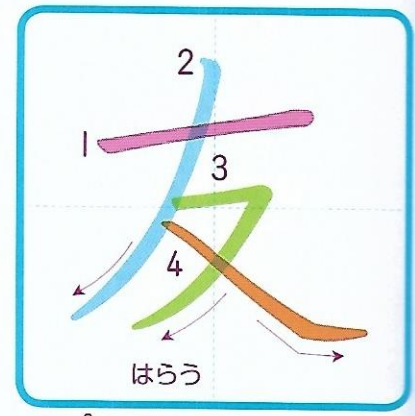
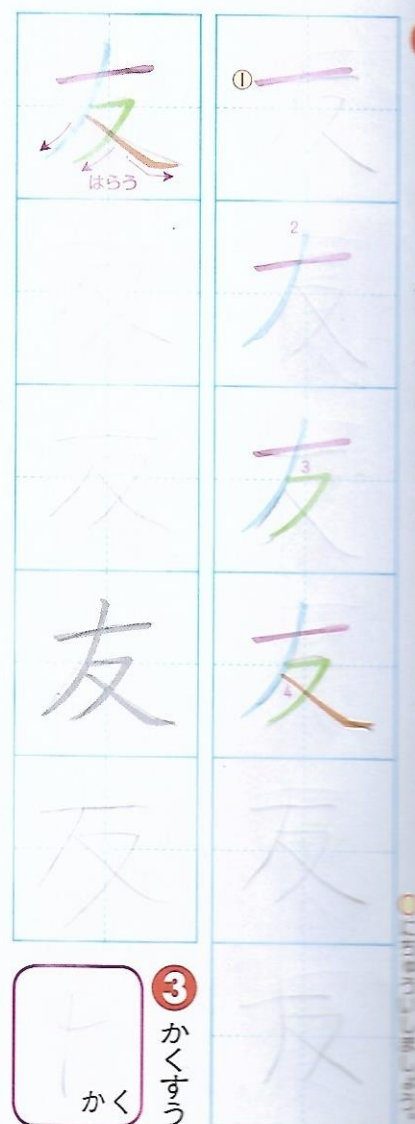
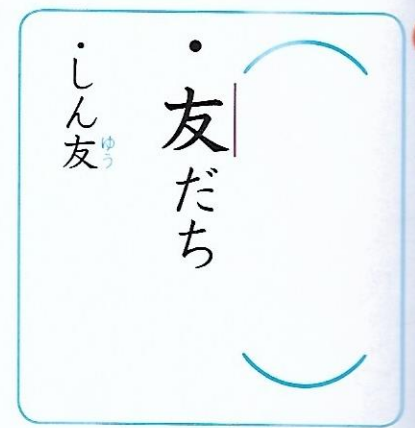


1 読みかたをかきましよう。
2 かきじゆんに気をつけてれんしゅうししよう。



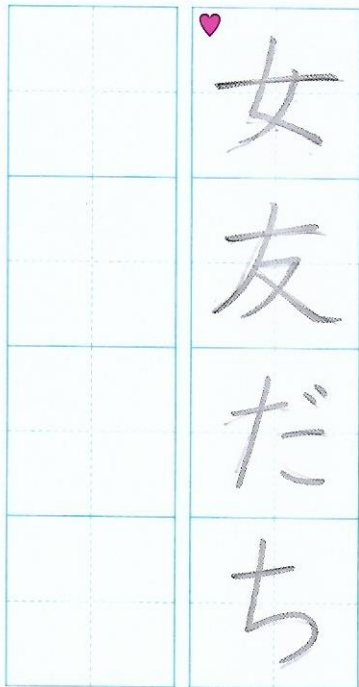
ゆびでなぞりましよう。



できかた

友

手をそえてたすけるともだちのいみをあらわす。



つかいかた
おとも
男友だち
とも
友の会

5 文をなぞってかきましよう。

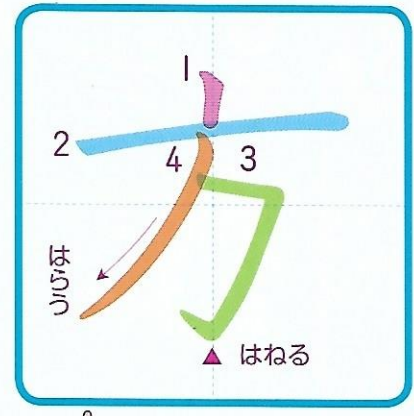
友だちと花火をたのしむ。




6 友をつかって文をつくりましよう。

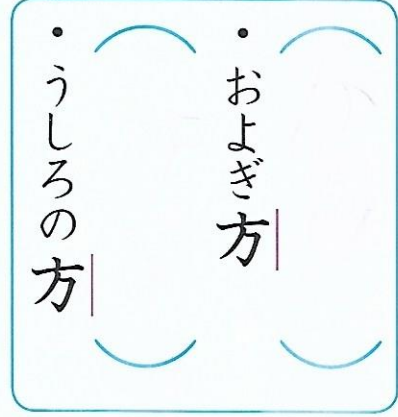
(れい) 友だちに手紙をかく。



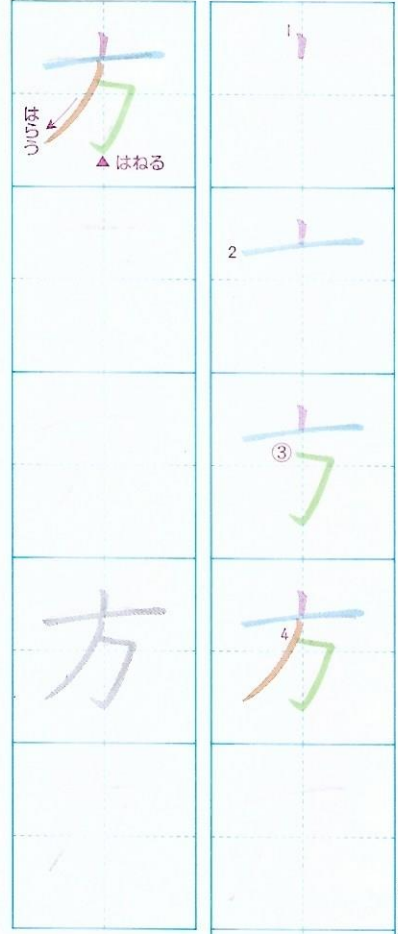


 ゆびでなぞりましょう。

① 読み方を書きましよう。



② 書きじゆんに気をつけてれんしゅうしましよう。



○ 口のゆびでなぞりましょう。

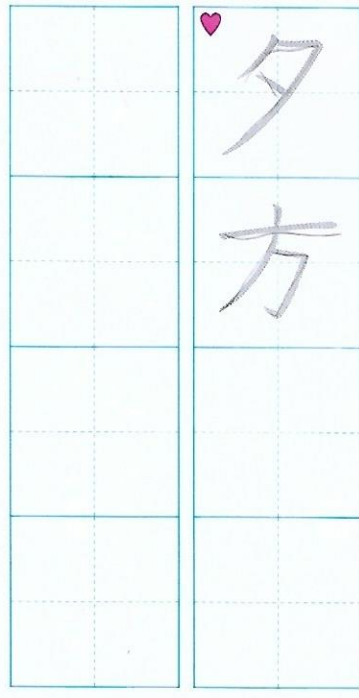
できかた



か → 方

土をほるすきの形からできた。

⑤ 文をなぞって書きましよう。



④ 方のつくことばを書きましよう。

つかい方

- 話し方 (はなしかた)
- つくり方 (つくrikata)
- 方がく (katakaku)



③ かくすう

かく

⑥ 方をつかって文をつくりましよう。

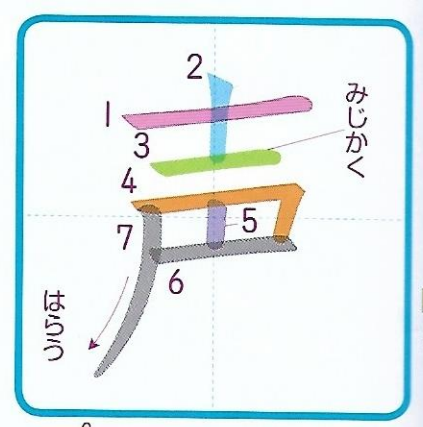
(れい) よい方ほうを考える。

虫のそだて方をしらべる。

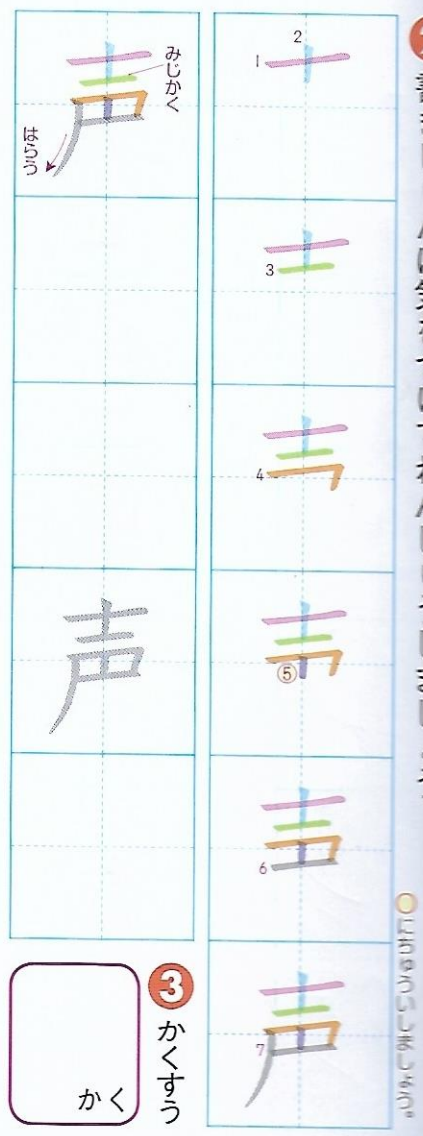
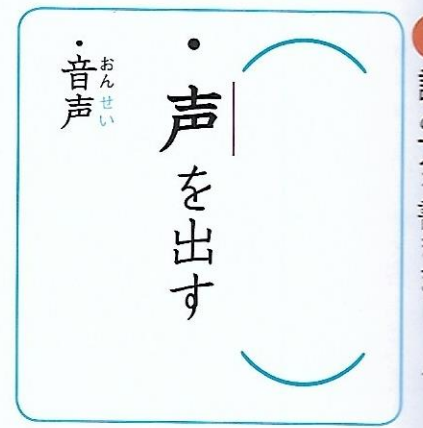


1 読み方を書きましよう。

2 書きじゆんに気をつけてれんしゆうしましよう。



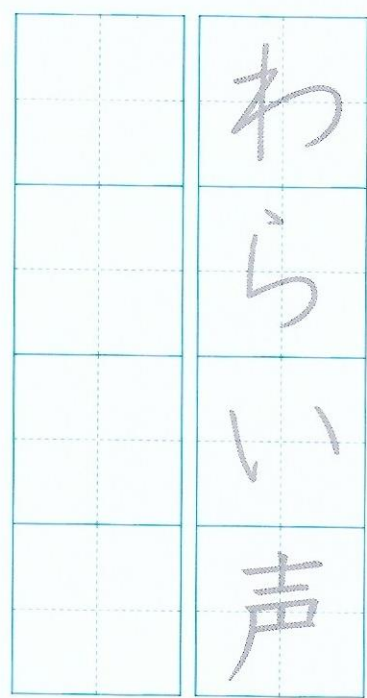
ゆびでなぞりましよう。



3 かくすう
かく

できかた

耳に聞こえてくる
音のいみをあらわす。



つかい方

- うた声 (うたごゑ)
- なき声 (なきごゑ)
- 大声 (おほごゑ)

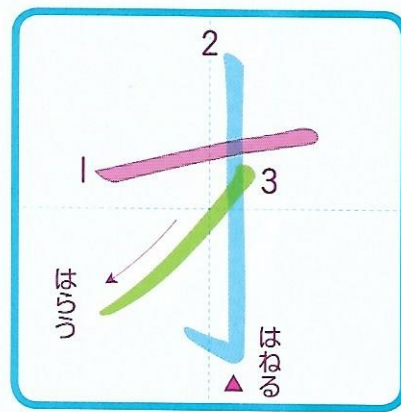
5 文をなぞって書きましよう。

鳥の声で目をさます。

6 声をつかって文をつくりましよう。

(れい) 友だちに声をかける。



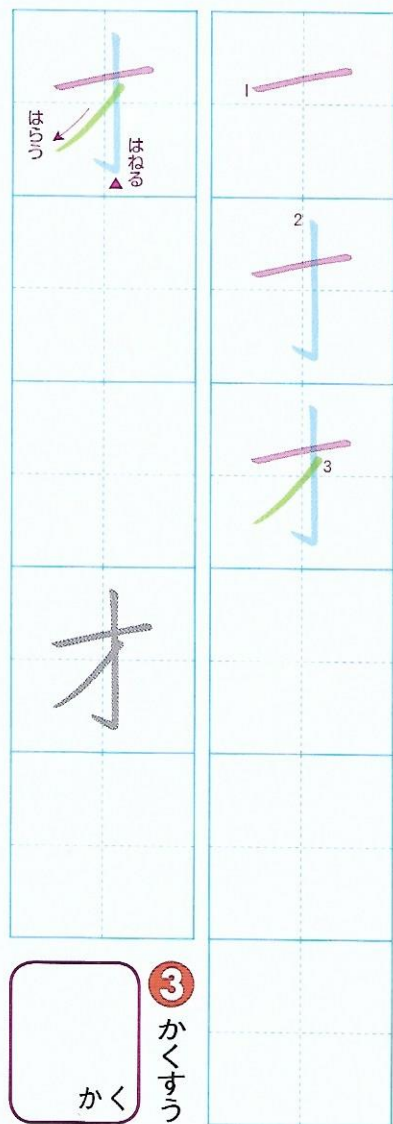


ゆびでなぞりましょう。

1 読み方を書きましよう。



2 書きじゆんに気をつけてれんしゅうしましよう。



3 かくすう

かく

ちゅうい

オ

すこし出す。

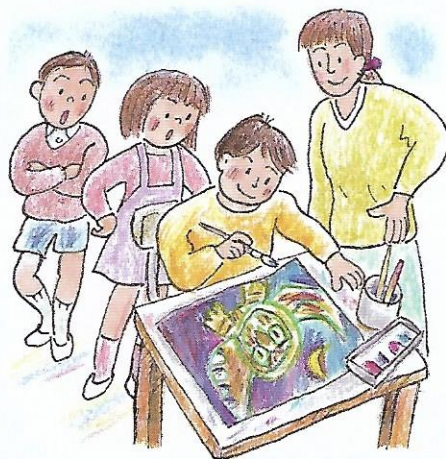
かたかなの「オ」とくべつして書こう。



5 文をなぞって書きましよう。



4 オのつくことばを書きましよう。



6 オをつかって文をつくりましよう。

(れい) 音がくのオのうをみがく。

オのうをはっ
きする。